

TOS の PC(魔術師系) 一覧

こちらは魔法をメインとする PC です。無論、そのほかの多くの PC が魔法をこなしますが、特に「魔法使い」であることを意識したのが、こちらに分類されたキャラクターです。職業称号も魔法系スキルのものになっています。

魔術師 Gazel (ガゼル)

Spell Inquirer

-Elder Necromancer-

職人工房の自室で魔法修行中。
おかげでだいぶ打たれ強くなった。

主に戦士系の能力を身に付けた 侍 Gazel の対極として、魔法使い系の能力を身に付けることに特化した姿。魔法の呪文書は一通り完成させて、現在は地道な「抵抗」の修行中。

服装は 侍 Gazel と同様、濃紺の male kimono と羽根帽子。羽織っているのは赤い arcane cloak。手に持っているのは『武刀の天地』で手に入れた「Sword of Prosperity」で、沼地のトカゲやワニ程度なら魔法を使わずに倒せる。

当初は、summon daemon によって呼ばれる悪魔を連れ歩くのに必要なコントロールスロットが 5 であったことから、徒歩で移動していた。現在は 4 になり騎乗生物との相乗りも可能になったので、昔からの相棒である ridgeback の Tempestos(テンベストス) に再び乗っている。他に所持するペットは、カブトムシ (giant beetle) の Fauces(ファウセス)。

「霊媒」「霊話」「魔法」Elder、「評価」「瞑想」「織成呪文」GM。魔法を使う技を日々修行中。呪文書を全て完成させた後は、60 で止まっていた「耐性」を Clouse に触発されて、再び上げ始め、これもようやく GM に達した。

メインはネクロマンシィで、Wither と Energy Bolt が主武器、常に Vampire 化した状態。plague beast となら魔法と飛び道具 (毒液) の打ち合いで勝てるぐらいにはなった。もっとも魔法を使うモンスターにいきなり焼き殺されたり、プラスカルマのモンスターにじゃれつかれて転がされたりと、実は臨死体験の回数が多かったりする。

Vampire になっていると、ニンニクに弱くなってしまうのだが、これにより「Greater Heal」「Paralyze」「Protection」といった、割とメイジが良く使う魔法でダメージを受ける体になってしまった。意外に大きなダメージを受けるので曲者だ。同様に弱体化してしまう炎抵抗は「耐性」の抵抗値保証によって大きくフォローされるのありがたい。

やがて現れるであろうガーゴイルたちの魔法の技を学ぶにはもうスキルの余裕は無い。切るとしたら「瞑想」か「耐性」のどちらかだ。どちらも彼にとっては捨てがたいだけに、これは悩ましいが「全ての魔法を修める」という自身の命題のためには、どちらかを捨てることを選ぶだろう。

元々は「魔法工房サテライト」という以前の店の店長だった。だが、店が引っ越したため店長

の座は テイマー Gazel に譲り、自身は魔法修行に専念するようになった。『宝珠の守人』以前は「解剖学」も GM 近くっており、魔道武器 -0 の武器で普通に戦っていた。『宝珠の守人』導入時「織成魔法」を習得するために、色々と苦労してしまったのは忘れられないことだろう。

TOS の PC~(戦士系 1)	TOS の PC~(戦士系 2)	TOS の PC~(魔術師系)	TOS の PC~(使役系)	TOS の PC~(非戦闘系)	ふるーの PC
<u>Andrew~Velzette</u>	<u>Rosally~Azal</u> <u>Gazel~Kurogane~Of</u> <u>Gazel~Clouse</u>	<u>魔術師</u> <u>Gazel~Clouse</u>	<u>テイマー</u> <u>Gazel~Lilian~Michel</u>	<u>Sherria~Randelt~Ri</u> <u>Clouse~Mamien</u>	<u>Melody~Mamien</u>

(工房の面々のトップに戻りたいときはこちらをクリック)

Clouse (クルース)

Atelier Manager

-Elder Mage-

魔法工房で呪文スクロールの整理中。
樽が重くなったおかげで、Volvo が手放せない。

錬金術を極めていた頃の 侍 Gazel の弟子として降り立った後、今は魔法工房に常駐している。現在の魔法工房が建設される以前から、薬や巻物を作る係として、師匠の冒険のサポートを行っていた。今は堂々とした魔法工房の主であり、師匠・・・だったはずの 侍 Gazel も真っ向から戦えば、ただでは済まない筈だ。その姿勢が、魔術師 Gazel 誕生の原動力になったらしい。

緑色のローブと羽根帽子でブリタニアを歩いてきた。革染めが出来るようになって、身に付けていた革鎧も全て緑に染めている。

薬樽が異様に重くなったため、カブトムシ (giant beetle) の Volvo (ヴォルヴォ) に乗ることが多くなった。元々はラマ (ridable llama) の Moco (モコ) に跨ることが多かったが、殆ど乗る機会がなくなったため、Michel のオスタ Silva と交換し、Michel に乗ってもらうことにした。

「魔法」「耐性」Elder、「評価」「解剖学」「瞑想」「書写」「錬金術」GM という絵に描いたようなメイジ。当然ながら、爆弾 (Greater Explosion Potion) の打撃力は半端でない。同じポジションがスタックできるようになったので、爆弾を抱えて砲台になるのも楽になった (UO:KR クライアントでホットバーに登録すれば、ボタン 1 つで投げられる)。

秘薬低減優先の装備で防御力に難があったため「耐性」Elder は大いに役立っている。Reactive Armor や Magic Reflection による抵抗値の低下も「書写」で軽減できるだけでなく、「耐性」による保証でカバーできるのはありがたい。

そういえば「評価」+「解剖学」での回避が可能なのは、工房の面々の中では彼だけだ。

たいていの場合、魔法工房で物を作っていることが多い。薬樽などは地道な連続作業であるた

め、そうした最中に客が来ると、実は喜んで出迎える。ただ、沼地では家をパブリックにしている方が少ないためか、間違っって入ってしまった・・・という人も多かったりする。

魔法工房は、元々 沼地の大物 (bog thing や plague beast、acid elemental) と安全に戦えるように設計されており、戦士系の腕試しの場所として、工房の面々も頻繁に訪れる。魔法を使う acid elemental は・・・Teleport されたら正念場を迎えるが・・・(普通にテレポートしてくるので訪れた方は御注意を)。

<u>TOS の PC~(戦士系 1)</u>	<u>TOS の PC~(戦士系 2)</u>	<u>TOS の PC~(魔術師系)</u>	<u>TOS の PC~(使役系)</u>	<u>TOS の PC~(非戦闘系)</u>	ふるーの PC
<u>Andrew~Velzette</u>	<u>侍</u> <u>Rosally~Azel</u> <u>Gazel~Kurogane~Ogazel~Clouse</u>	<u>魔術師</u> <u>Ogazel~Clouse</u>	<u>ティマー</u> <u>Gazel~Lilian~Michel</u>	<u>Sherria~Randelt~Ric</u>	<u>Melody~Mami</u>

(工房の面々のトップに戻りたいときはこちらをクリック)